

【第 55 回セミナー受講者からの感想・ご意見】

2020 年 9 月 12 日（土） 16:10～19:10

神戸国際展示場 2 号館 1 階「コンベンションホール北」

■ 事例提示に関すること

- 大変勉強になりました。（多数）
- 画像は不勉強なのでありがたかった。
- 症例提示と Diagnostic Stewardship のアプローチについて複雑な症例でも具体的な介入でとても参考になった。
- 基本に立ち返っているいろいろな可能性を考慮しながらアプローチされている姿勢が参考になりました。確定診断の迅速性にも感じました。

■ 各論に関すること

- 講演は 3 人の講師が、いずれも分かり易くポイントを抑えて良かった。感染症診療における重要点が再認識できました。「基本に立ち返る」よいテーマでした。
- Diagnostic Stewardship を基本に立ち返ってみる大切さが理解できた。
- 講演はいずれも臨床で迷うことが多いことを説明頂き、実際の間ではやはり困難なことが多いですが、参考になりました。

■ 今後のセミナーで希望するテーマや内容

- 大学病院と一般中規模病院を同じようにできませんが、できることから少しずつ対応するのに役立つと考えています。ただやはり、外注検査でグラム染色すらしていない病院でできることはとても限られているので、そういう病院でもできる、あるいは改善できる方策をご教示頂けると大変助かります。
- 血液内科の症例。
- HIV 患者の細菌感染症治療。
- 基本的な内容を繰り返し実施して頂けたら良いかと思いました。

■ その他

- 結構早口でマスクもあり一部聞きづらかったです。
- CT やグラム染色はカラーで見たい。
- アンサーパッドを使用するようなインタラクティブなセッションにしてもよいと思いました。